

令和元年度 第2回介護保険運営協議会議事要旨

1 会議の期日及び場所

- (1) 令和2年2月25日(火) 午後6時30分～午後7時30分
- (2) 金沢市役所 7階 全員協議会室

2 出席委員

18人

3 報告事項

- (1) 地域包括支援センターの機能強化と日常生活圏域のあり方の検討について(資料1)
・・・地域長寿課から説明
- (2) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況について
介護予防サービス及び基準緩和型サービスの実施状況について(資料2)・・・介護保険課から説明
短期集中型サービス及び一般介護予防事業の実施状況について(資料3)・・・健康政策課から説明
いきいきシニア介護支援ボランティアポイント事業の実施状況について
・・・介護予防・生活支援専門部会 石田部会長より説明
- (3) 生活支援コーディネーターの活動状況について(資料4)・・・地域長寿課から説明
- (4) 金沢市在宅医療等推進計画の達成状況について(資料5)・・・健康政策課から説明

(会長)

報告があった件に関して、何かご質問はないか。

(委員)

3点確認したい。

1点目は、資料5の災害時医療体制についてである。以前、台風で病院が水没し、入院患者の受入先などの対応について問題となったことがある。入院している方が必ずしも安全ではないため、災害時におけるネットワークの構築が必要ではないか。

2点目は、避難行動要支援者名簿に登録されている方が避難されてきた際に受け入れする福祉避難所は準備されているのか。

3点目は、資料1の地域包括支援センターの機能強化についてである。第9期介護保険事業計画の開始に合わせ、令和6年度から実施するとの説明であったが、すでに対応すべき課題が見つまっているようであれば、より早期に対応したほうがいいのではないか。

(事務局)

1点目の病院の機能が失われた際の入院患者の対応についてであるが、今後、市内を4つの区域に分け、災害時医療救護機能別ネットワーク会議を開催することとしている。その会議の中で、災害時における適切な医療体制の検討を行うとともに、ご意見のあった課題に対しても検討して参りたい。

2点目の福祉避難所についてであるが、現在89箇所と協定を結んでいる。また、訓練や避難所のマニュアル作成のための研修を行うなど災害に対する備えを行っている。

3点目の地域包括支援センターの機能強化についてであるが、本年度に合同部会を設置し、検討を進めているところである。今後、議論を進めるにあたっては、地域に対して理解を求めたり、介護保険事業計画との連携を図るなどの必要があることから、相応の期間を要することをご理解いただきたい。

(会長)

ほかにご意見等はあるか。

(委員)

私どもの地域では、防災組織の支え合い運動の一環として、要支援者の見守り体制の構築を検討しているが、その際の要支援者の把握については、町会自らで行わなければいけないと考えている。要支援者を把握するにあたって、地域包括支援センターでは、要支援1、2の方の情報は管理していると思うが、要介護認定を受けている方やサービス利用している方の利用情報は管理していないのか。また、情報を一括管理しているようであれば、教えてもらうことは可能か。

(事務局)

民生委員の方には、要支援認定の方だけではなく、要介護認定の方も含めた避難行動要支援者名簿というものをお渡ししている。ただし、名簿の作成には、本人の同意を要することから、すべての要支援者が掲載されている訳ではない。また、介護サービスや配食サービスなどの利用情報については、利用内容が頻繁に変わるうえ、個人情報にあたることから、すべての要支援者をお教えすることは難しい。本市としては、来年度、地域の皆様にご協力いただき、要支援者個別の避難計画を作成したいと考えている。その中で、避難の支援に携わる方と、要支援者との間で、サービス利用等に関する情報を直接交換していただきたいと考えている。

(会長)

ほかにご意見等はあるか。

(質問なし)

4 協議事項

第8期介護保険事業計画の策定について（資料6）・・・介護保険課から説明

5 その他

令和2年度の介護保険運営協議会の開催予定について（資料7）・・・介護保険課から説明

(会長)

説明があった件に関して、異議はないか。
異議がないようなので、事務局の原案どおりとする。

(会長)

全体を通してご意見等はあるか。
意見がないようなので、以上で本日の会議を閉会とする。